

地域イベント及び屋外学習に利用可能な ウォークラリー支援システムの開発

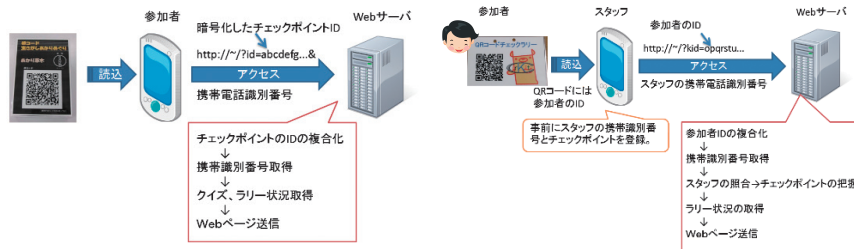


研究概要

キーワード 地域振興／野外学習／位置情報サービス／ウォークラリー／モバイル

ウォークラリーは学校教育や地域イベントの一環として開催されることが多いが、従来形式のラリーでは安全性の確保が難しく、チェックポイントで課されるタスクにリアルタイムにフィードバックを行うようなことも出来なかった。我々は携帯電話を利用して、ウォークラリーを支援するシステムの開発を行っている。

本システムは参加者の携帯電話でチェックポイントのQRコードを読み取るQRコードCP方式と、チェックポイントでスタッフの携帯電話で参加者のQRコードタグを読み取るQRコードタグ方式の2種類の動作モードがあり、これらの同時運用も可能である。



QRコードCP方式

- 携帯電話を通じて各参加者の位置やタスクの状況をリアルタイムに把握できる。
⇒参加者が迷子になっても迅速に対応可能
- 両方式の併用により、携帯電話の所有の如何にかかわらず参加できる。

QRコードタグ方式

今後の展開やメッセージ

今後はGPSやBluetoothデバイスなどとの連携を行って、よりきめ細かい参加者状況の把握や、サポート、タスク管理を実現していきたいと考えています。興味のある方はご連絡ください。

研究者情報



山岸 芳夫 教授・博士(理学)

情報フロンティア学部 メディア情報学科
所属研究所：情報技術AI研究所

新潟大学理学部物理学科卒。金沢大学大学院理学研究科修士課程(物理学)修了。同大学院自然科学研究科博士課程(物質科学)修了。七尾短期大学講師、同大学助教授を経て、2004年本学講師就任。2010年准教授。2018年現職。

研究者情報URL

<https://kitap01.kanazawa-it.ac.jp/researcherdb/researcher/RAEABI.html>